

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市営林道御岳線 2級 修繕工事	甲府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,644,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市営林道御岳線 2級 修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲府市		
交付金事業実施場所	甲府市御岳町地内			
交付金事業の概要	<p>林道舗装面が、経年劣化によりクラック（ひび割れ）が生じると共に陥没箇所が散見され、通行に支障をきたしていることから、通行車両の安全を図るために劣化した舗装面の修繕工事を行った。</p> <p>また、排水施設の老朽化により、通行に支障をきたしていた箇所についても併せて修繕工事を行った。</p>			
総事業費	4,644,000	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>市営林道御岳線は、北杜市から山梨市までを結ぶクリスタルラインへのアクセス道路であり、地元住民の生活関連林道でもあることから、一般林道に比べて1年を通じて往来する車両が多いため、経年劣化が早くこれに対する補修要望も増加していた。</p> <p>また、昭和50年代に林道改良工事（幅員の拡幅）が終了後、道路の改良・維持補修については殆ど実施していなかったことから、当該箇所において舗装面のクラック（ひび割れ）・陥没等による通行車両への支障が度々報告されてきた。</p> <p>今年度は、地域住民及び観光客から要望の多かった劣化した舗装面の修繕工事を実施すると共に、排水施設の老朽化により、通行に支障をきたしていた箇所についても併せて修繕工事を実施した。</p> <p>このことにより通行車両への安全が図られ、苦情件数はほぼ無くなった。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
市営林道修繕工事	指名競争入札	朝日建設（株）	4,644,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に無し			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
<p>平成6年度から本交付金を活用し、舗装維持修繕工事を行っているが、平成6年度から平成27年度までの22年間で総延長3,676.7mの区間を補修した。</p> <p>平成28年度も劣化した舗装面の維持修繕工事を行い、市営林道御岳線の通行に支障をきたす箇所の改善を図る予定である。</p>			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定無し

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	昭和大学通り線オーバーレイ工事	富士吉田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,570,560円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	昭和大学通り線オーバーレイ工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士吉田市		
交付金事業実施場所	富士吉田市上吉田地区			
交付金事業の概要	市道 昭和大学通り線オーバーレイ工事 延長185.0m			
総事業費	4,570,560	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>(工事の目的) 対象道路「市道昭和大学通り線」は、地区の住民が生活道として使用しているほか、多くの観光客に利用される一方で、寒冷地に位置する立地条件から、特に冬季には、積雪及び凍結に起因して路面のひびわれや凹凸が生じることなどにより、事実上の耐用年数は相当に短い。ついては、事故の発生を未然に防ぐため、及び利用者の利便性を図るため、定期的に、路面整備を行う必要がある。</p> <p>(本件成果) 当市では、本補助金の活用により、平成17年度以降継続して当該道路のオーバーレイ工事を実施している。これにより、利用者からの道路使用上のクレームも激減しており、観光客を含めた道路利用者に対し、安心して快適な道路空間の提供が実現できている。</p>			

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
オーバーレイ工事延長=185.0m	指名競争入札	富士吉田市上吉田868番地 昭和建設(株) 代表取締役 渡邊 栄一	4,570,560
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
当市としては、未実施区間があるため、今後も本交付金を活用する中で、全区間の事業実施を目標としている。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定 無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	宇賀屋敷水路改修工事	甲州市	6,000,000	6,000,000	総事業費 9,518,040

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	宇賀屋敷水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市		
交付金事業実施場所	甲州市塩山下於曾 地内			
交付金事業の概要	工事延長L=39.4m 大型自由勾配側溝【1000】L=38.0m 石積工【現地発生材使用】A=42.0㎡ 視線誘導標【ポールコーン】19本 床版工 一式 舗装復旧工 A=126㎡			
総事業費	9,518,040	交付金充当額	6,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	6,000,000	
交付金事業の成果及び評価	本水路を整備し、水路に蓋をかけ歩道幅を確保することにより、通学路の安全対策を行い。老朽化した水路の治水安全度の向上を図ることができる。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	水路工延長 L=39.4m	指名競争入札	天川工業株式会社	9,518,040
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
予定なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道一之瀬高橋6号線舗装工事	甲州市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,050,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道一之瀬高橋6号線舗装工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市	
交付金事業実施場所	甲州市塩山一之瀬高橋地内		
交付金事業の概要	工事延長 L=145.0m 舗装工 A=664.0m ²		
総事業費	4,050,000	交付金充当額	3,000,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	3,000,000
交付金事業の成果及び評価	市道一之瀬高橋6号線は、一之瀬高橋地区の主要道路であり水源林事務所への使用道路であります。 工事前は、一部区間において路面の腐食及び陥没などがあり車両及び地域住民が使用するには非常に危険な状態の箇所がみられた。 舗装工事をしたことにより、円滑な車両の通行が可能となり車両及び地域住民のより一層の安全が図れた。		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路舗装工事 L=145.0m 舗装工 A=664.0m ²	指名競争入札	塩山舗装 株式会社	4,050,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
予定なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	谷村第一小学校プール改修工事	都留市	11,413,000	11,413,000	総事業費 63,396,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	谷村第一小学校プール改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都留市		
交付金事業実施場所	都留市上谷地内 谷村第一小学校			
交付金事業の概要	プール本体・プールサイドの改修 管理棟改修 ろ過装置等設備改修			
総事業費	63,396,000	交付金充当額	11,413,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	11,413,000	
交付金事業の成果及び評価	改修工事箇所は、児童が授業や夏季休暇中に活動を行うプールであるが、プール底及びプールサイドにクラックがあり、使用する際に水漏れがするなどの支障が出ていたが、今回の交付金によりプール改修工事が行われたことでプール底のクラックが解消され、また、管理棟の改修も行えたことで、児童の活動における安全性・快適性が向上し、安全・安心な学校生活の実現を図ることができた。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
プール改修工事	一般競争入札	山英建設株式会社 代表取締役 武井昭夫	63,396,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
予定なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	二 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	大月市	9,150,000	9,150,000	総事業費 11,270,724

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	二 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大月市	
交付金事業実施場所	山梨県大月市駒橋一丁目5番1号		
交付金事業の概要	<p>大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書館に、専門知識・能力を有する司書や補助事務員等を適切に配置するとともに施設の機能充実や維持を図り、魅力ある大月市及び図書館とするため、電源立地地域対策交付金事業を大月市図書館運営事業に充当し、利用者の要望に応えられる行政サービスを提供することを目的に事業を推進しています。</p> <p>事業費の内訳 臨時職員賃金及び通勤費（6名×10ヶ月） 臨時従事員賃金及び通勤費（1名×10ヶ月） 光熱水費（電気料×9か月、上・下水道×8ヶ月）</p>		
総事業費	11,270,724	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	9,150,000 9,150,000
交付金事業の成果及び評価	<p>大月市立図書館は、平成9年・10年に電源立地地域対策交付金事業により、地域の教育文化の拠点施設として、本市の中央部に建設されました。</p> <p>本市には大月短期大学、都留高等学校など教育施設が多くある中、本図書館は、児童・生徒はもとより乳幼児から高齢者まで多くの市民に利用されております。また、市外在住者の利用も多く、本市のみならず、山梨県富士北麓・東部地域における教育文化の欠かすことができない拠点施設となっております。</p> <p>【平成27年度の状況（平成28年2月末まで）】 蔵書数：2,195冊 入館者：64,561人 登録者：399人（市内290人、市外109人）</p> <p>【開館から平成28年2月末までの状況】 蔵書数：169,323冊 延べ入館者数：2,053,563人 登録者数：29,515人（市内20,995人、市外8,520人）</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
大月市立図書館運営事業	雇用 随意契約		9,150,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
大月市立図書館は、市民のみならず市外からの利用者も多く、地域の教育文化の拠点施設であることから、平成28年度以降も引き続き交付金事業により現存の施設を維持しつつ、さらなる充実を図り利用者の要求に対応できる施設としていく予定です。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道（円野）28号線道路改良工事	韮崎市	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,242,480円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道（円野）28号線道路改良工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		菰崎市	
交付金事業実施場所	菰崎市円野町下円井地内		
交付金事業の概要	・道路改良工事 施工延長 L=24.3m ブロック積基礎工 L=23.0m ブロック積工 A=98.0m ² 仮舗装工 A=47.0m ² ネットフェンス工 L=37.0m		
総事業費	7,242,480	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果及び評価	市道（円野）28号線は、円野町下円井地内の生活道路のひとつであるが、幅員が狭く緊急車両の通行が困難であるとともに、舗装面はひび割れ歩行者等の通行の安全が危惧されていた。また、老朽化した石積壁は道路構造物として不安定であった。 そのため、地区住民から舗装面や壁の改良の要望が出されていた。 本年度の事業が完了したことにより、歩行者等の安全確保や交通の円滑化が図れている。		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路改良工事	指名競争入札	蕪崎市円野町上円井2177 有限会社 細田工務所 代表取締役 細田 啓二	7,242,480
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
事業実施の予定はない。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	山梨市立笛川中学校スクールバス運行管理業務委託	山梨市	3,267,000	3,267,000	総事業費 8,830,314円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	山梨市立笛川中学校スクールバス運行管理業務委託	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市	
交付金事業実施場所	山梨市牧丘地域及び三富地域内		
交付金事業の概要	<p>市立笛川中学校のスクールバス運行業務委託</p> <p>通常運行：通学が困難な生徒の安全性確保のためのスクールバス運行</p> <p>特別運行：校外活動実施などのためのスクールバス運行</p>		
総事業費	8,830,314	交付金充当額	3,267,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	3,267,000
交付金事業の成果及び評価	<p>市立笛川中学校は旧牧丘町、旧三富村地域を学区とし、学区内に牧丘第一小学校、牧丘第二小学校、牧丘第三小学校、三富小学校の4小学校（平成28年4月に笛川小学校として統合）を有している。中山間地域の急傾斜地という地理的側面から自転車等による通学は困難なことに加え、学区が広域であるため、遠方からは車で30分程度掛かる場合もある。</p> <p>以上から、生徒の安全で利便的な通学方法の確保は、常に重要な課題である。</p> <p>交付金事業のスクールバスの運行管理業務委託により、生徒の安全安心かつ利便的な通学の安定的な維持ができたものと考えられる。また、学校行事等の際にはスクールバスの特別運行を活用することで、校外活動の安全・安定的な実施に寄与し、教育基盤の整備にも有効であったものと考えられる。</p> <p>参考：交付金事業期間（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の事故件数0件、総特別運行時間1,629時間</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
山梨市立笛川中学校スクールバス3台の運行管理業務についての委託	随意契約	山梨県笛吹市春日居町別田361 株式会社英和交通	総事業費8,830,314円 (通常運行:9,612円(税込)(1日、1台あたり)、特別運行: 1,190円(税込)(1時間あたり) として単価契約)
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
特に予定なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道上荻原1号線舗装（その2）工事	山梨市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,644,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道上荻原1号線舗装（その2）工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市	
交付金事業実施場所	山梨市三富川浦地内		
交付金事業の概要	路面の亀裂や沈下により通行に支障をきたしている、市道上荻原1号線の道路舗装工事		
総事業費	4,644,000	交付金充当額	3,000,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	3,000,000
交付金事業の成果及び評価	<p>市道上荻原1号線は、地元川浦地区の生活道路として利用するとともに、周辺に三富支所をはじめとする公共施設が多数あり、国道140号線を補完する利用度の高い道路である。</p> <p>本路線の舗装工事実施年度は不明であるが、経年の劣化と交通量の増加などにより舗装面の傷みがひどく亀裂が入っており、車両の通行に影響が出ている状況であった。また、部分的な路面の沈下から、雨水が道路に溜まり児童の通学に支障をきたしているほか、冬季には路面の凍結など危険な状況にあり、地域住民から工事要望が相次いでいた。</p> <p>本路線の道路舗装工事を実施したことにより、車両及び児童等歩行者の安全な通行が確保され、交通事故の防止につながるものと思われる。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
施工延長 L=160.8m	指名競争入札	株式会社広瀬土木	4,644,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
特に予定なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	下九一色地区消火栓及び消火栓関連資機材整備事業	市川三郷町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,004,720

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	下九一色地区消火栓及び消火栓関連資機材整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		市川三郷町		
交付金事業実施場所	下九一色地区			
交付金事業の概要	<p>整備予定地区である下九一色地区の消火栓及び関連資機材は、老朽化が進み損傷が激しく災害時に機能を果たせない可能性があり、有事の際の地域住民の安全確保が危惧されるため、消火栓及び消火栓関連資機材を改めるものである。</p>			
総事業費	5,004,720	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>下九一色地区の消火栓及び関連資機材は老朽化が進み損傷が激しかったが、本交付金事業で消火栓及び消火栓関連資機材を改めたことで、万が一災害が起きた際にはより確実に機能を果たすことができ、地域住民の安心・安全な環境を確保することに繋がった。</p> <p>また、地域住民の高齢化も顕著であるため、従来から比べて作業の危険性を大幅に軽減することにも繋がった。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
地域住民の安全確保を図るため	指名競争入札	大森設備サービス	5,004,720
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無し			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
整備予定地区である下九一色地区には、現在30基の消火栓が設置されている。その内、約20基の消火栓の敷設替えを予定している。地域住民の意向を反映させるとともに実情に応じて整備を進める。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成30年度	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	消防備品整備事業	早川町	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,698,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	消防備品整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町内		
交付金事業の概要	<p>現在配備している消防搬送車は平成2年に購入後20年以上が経過し老朽化が進んでおり、緊急用務を迅速に行なう必要があるため買い替えによる整備を行うものである。</p>		
総事業費	4,698,000	交付金充当額	4,000,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,000,000
交付金事業の 成果及び評価	<p>消防搬送車を整備することにより、町民の生命、財産を守るための消防活動が図りやすくなり、地域住民の災害応急に対する不安を解消することができた。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
デッキバン型消防車一式	指名競争入札	東ポン商会	4,698,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本事業は本年度のみの事業である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特になし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	防災備品整備事業	早川町	3,500,000	3,500,000	総事業費 3,607,200

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	防災備品整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町雨畑地内、早川町高住地内		
交付金事業の概要	<p>災害応急対策として、防災備蓄倉庫及び災害時用圧縮毛布が必要不可欠であることから、旧6ヶ村に設置をしている。</p> <p>防災備蓄倉庫 平成25年度 2基設置（五箇、西山地区）、平成26年度 3基設置うち1基は町単 独事業により設置（都川、三里、高住地区（町単独））、平成27年度 1基設置（硯島地区）</p> <p>災害時圧縮毛布 平成25年度 1ヶ村分整備、平成26年度 6ヶ村うち3ヶ村分整備（五箇、都 川、三里地区）、平成27年度 6ヶ村うち2ヶ村分整備（本建、硯島地区）</p>		
総事業費	3,607,200	交付金充当額	3,500,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	3,500,000
交付金事業の 成果及び評価	<p>防災備蓄倉庫及び災害時用圧縮毛布を整備したことにより、水害、震災等大規模災害の際、被災者への一時的な生活支援が可能となり、地域住民の災害に対する不安の解消につながった。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
防災備蓄倉庫1基及び災害用圧縮毛布400枚を整備	指名競争入札	東ポン商会	3,607,200
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本事業は今年度で終了した事業である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特になし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校スクールバス等運行事業	早川町	12,700,000	12,700,000	総事業費 13,724,640

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校スクールバス等運行事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町内		
交付金事業の概要	<p>本町は急峻な地形で南北に40kmにわたる細長い地形にあり、そのような山間地域に集落が点在している。公共の交通機関は町の乗合バス以外に存在しないため、充実した学習環境や通学時の安全確保を提供するためには、スクールバスの運行が必要である。</p> <p>また、学校給食センターから2小学校まで遠距離であるため、安心安全な給食を提供するためには給食の運搬が必要である。</p>		
総事業費	13,724,640	交付金充当額	12,700,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	12,700,000
交付金事業の成果及び評価	<p>スクールバスが運行されたことにより、交通事故や犯罪から身を守り、次世代を担う児童生徒の安心安全な通学を維持することができた。また、給食の運搬業務を行ったことにより、児童に安心安全な給食が提供でき、学校教育の充実を図ることができた。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	小中学校スクールバス及び給食車 運行委託	指名競争入札	(有)角瀬タクシー、(株)俵屋観光	13,724,640
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度も小中学校スクールバス等運行事業を予定				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	町民体育館改修工事	早川町	16,025,000	16,025,000	総事業費 17,972,280

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町民体育館改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町保地内		
交付金事業の概要	町民体育館は築後35年が経過し、舞台屋上の劣化により雨漏りが起きていた。また、窓ガラスに飛散対策が施されていないことや便所の老朽化や多目的便所が設置されていない等、住民が安心して体育館を利用できない状態にあったため改修を行った。(屋上鉄骨小屋組み屋根取付、側溝取付、既存窓ガラス取替、電灯コンセント工事、衛生機器工事、給排水工事)		
総事業費	17,972,280	交付金充当額	16,025,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	16,025,000
交付金事業の成果及び評価	交付金事業によって改修工事を行ったことにより、舞台屋上の雨漏りが解消され、窓ガラスに飛散対策が施されたことや多目的便所が設置されたこと等、体育館の安全化やバリアフリー化が図られ、住民が安心して体育館を利用できるようになった。		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
屋上鉄骨小屋組み屋根取付、側溝取付、既存窓ガラス取替、電灯コンセント工事、衛生機器工事、給排水工事	指名競争入札	(有)内藤工務店	17,972,280
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本工事は本年度のみの事業である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特になし	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校及び町民会館除雪機整備事業	早川町	2,200,000	2,200,000	総事業費 2,678,400

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校及び町民会館除雪機整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町高住地内、早川町保地内、早川町大原野地内		
交付金事業の概要	<p>平成26年雪害では、小中学校周辺の除雪作業に多くの時間を費やし、学校生活に支障をきたした。また、学校生活に支障をきたすだけでなく小中学校及び町民会館は避難所としての役割も担っているため、迅速に除雪作業をする必要がある。</p> <p>小中学校周辺の除雪や避難所の設置が円滑に行えるように交付金事業により自走式除雪機を整備した。</p>		
総事業費	2,678,400	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,200,000 2,200,000
交付金事業の成果及び評価	<p>交付金事業によって自走式除雪機を整備したことにより、大雪による学校生活への支障が緩和されることや避難所が迅速に設置できるようなることが期待され、大雪による児童生徒や住民の不安を解消することができた。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
中型除雪機一式4台	指名競争入札	(株)前田製作所身延営業所	2,678,400
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本事業は本年度のみの事業である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道古屋敷沓沢線スノーシェッド設置工事	南アルプス市	6,091,000	6,091,000	総事業費 6,137,640

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道古屋敷沓沢線スノーシェッド設置工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市	
交付金事業実施場所	南アルプス市芦安芦倉地内		
交付金事業の概要	現場打ちL型擁壁 コンクリート17m3 独立コンクリート基礎18m3 アンカー60本		
総事業費	6,137,640	交付金充当額	6,091,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	6,091,000
交付金事業の成果及び評価	<p>市道古屋敷沓沢線は1級市道に指定されており、芦安地区の主要幹線道路である。今回スノーシェッドを計画している箇所は、道路勾配もきつく冬季には降雪、積雪により路面が凍結し非常に危険で通行に支障をきたしている。芦安地区自治体連合会よりスノーシェッド設置の要望書が提出されている。</p> <p>今回のスノーシェッドにより地域住民の安全な通行を確保でき、また事故を未然に防ぐことができる。観光客も利用する道路であり観光客の安全を図ることも期待できる。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
現場打ちL型擁壁 コンクリート17m3 独立コンクリート基礎18m3 ア ンカー60本	指名競争入札	株式会社浅利清興	6,137,640
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無し			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営措置	下暮地俵石2号線配水管布設替工事	西桂町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,748,840

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営措置	下暮地俵石2号線配水管布設替工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西桂町	
交付金事業実施場所	西桂町下暮地字俵石地内		
交付金事業の概要	配水管布設 施工延長 L = 195.3m 耐衝撃性硬質塩化ビニール管 (φ75) L = 160.9m (φ50) L = 2.8m ポリエチレン2層管 (φ30等) L = 31.6m		
総事業費	5,748,840	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果及び評価	<p>西桂町においては、西桂町簡易水道が町内全域に供給されています。近年の生活様式の多様化に伴い、水道水の安定性の確保やサービス水準の向上が求められています。</p> <p>西桂町下暮地地区（戸数333戸、人口950人）の柿野及び城屋敷地区に造成された泉ヶ丘ニュータウンへの給水のため布設された水道管は、昭和58年に布設された塩化ビニール管のため、老朽化が進み、漏水が多発していましたが、今回の事業により新しく強度に優れた管（耐衝撃性硬質塩化ビニール管）に布設替したことにより、漏水のリスクが軽減され、泉ヶ丘ニュータウンへ水道水の安定供給ができるようになりました。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
配水管布設替工事	指名競争入札	有限会社 太田水道工務店	5,748,840
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
今年度で当該箇所のお朽管の布設替は概ね終了したので、別の老朽管布設替必要箇所へ充当する予定です。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道コモアループ線歩道改修工事業	上野原市	8,267,000	8,267,000	総事業費 8,694,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営措置	市道コモアループ線歩道改修工事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上野原市	
交付金事業実施場所	上野原市コモアしおつ		
交付金事業の概要	インターロッキング工 一式 工事延長 A=869.0 m ²		
総事業費	8,694,000	交付金充当額	8,267,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	8,267,000
交付金事業の 成果及び評価	<p>当該歩道は、大規模住宅街（コモアしおつ）の主要な歩道であり、通学路として利用している児童生徒も多いものの、街路樹の根や経年劣化により損傷が著しい状態であった。</p> <p>本事業により、改修を実施した区間については、児童生徒の通学、地域住民の通勤や買い物、ジョギングやウォーキングなどの際にも、安全・安心な通行が確保されることとなり、事故防止の効果も期待される。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
市道コモアループ線 歩道改修工事	一般競争入札	有限会社 上條興業	8,694,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
市道コモアループ線は、大規模住宅地（コモアしおつ）の外周道路及び基幹道路として非常に重要な路線である。また、この歩道は地域住民が小中学校、スーパー、医療施設、JR四方津駅へのアクセスに利用している生活道路（歩道）であるものの、既に耐用年数を経過し凹凸や損傷などの経年劣化が著しい箇所が多数見受けられる。そこで、本事業については、来年度以降も継続して実施することにより、地域住民の安全・安心な通行を確保し、事故防止が図られることと考える。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営処置	須玉町小倉地内法面補修工事	北杜市	15,000,000	15,000,000	総事業費 17,820,000円

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営処置	須玉町小倉地内法面補修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市		
交付金事業実施場所	北杜市須玉町小倉地内			
交付金事業の概要	補強土壁工 A=262m ²			
総事業費	17,820,000	交付金充当額	15,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	15,000,000	
交付金事業の成果及び評価	崩落していた法面を補修し農道の安全及び水路が確保されたことにより、農産物の品質が確保され、農業生産の安定化と地域農業の活性化を図ることができた。また、河川敷へのアクセス道路としても利用されているので、走行性・安全性が向上した。			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
農道維持補修	指名競争	(株) 里吉工業所	17,820,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町民会館周辺舗装工事	早川町	3,300,000	3,300,000	総事業費 4,924,800

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町民会館周辺舗装工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町保地内		
交付金事業の概要	町民会館周辺には町民体育館や早川中学校が隣接しており、町の行事や学校行事の度に駐車スペースが少なく施設を利用する住民や来客者に不便を強いていたため、住民や来客者が快適に、また安全に施設を利用できるように町民会館周辺を舗装し、駐車スペースを拡張した。		
総事業費	4,924,800	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	3,300,000 3,300,000
交付金事業の成果及び評価	交付金事業によって、町民会館周辺の駐車スペースが拡張され、町民会館や周辺の体育館、中学校を利用する住民や来客者が快適に、また安全に施設を利用できるようになった。		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
アスファルト舗装工 A=655m ²	指名競争入札	株式会社 早野組	4,924,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本工事は本年度のみの事業である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特になし

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道上臼久保線測量調査設計業務	忍野村	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,843,800

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	二 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	村道上臼久保線測量調査設計業務	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			
交付金事業実施場所	忍野村忍草地内		
交付金事業の概要	10年以上前に簡易舗装道路された村道について、舗装の劣化や歪がひどく車両や歩行者の通行に支障をきたしていたため、排水計画を含めた改良拡幅工事实施にむけて測量調査設計業務を行った。		
総事業費	4,843,800	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果及び評価	<p>村道上臼久保線は、舗装から10年以上経過した簡易舗装道路であり、舗装の劣化や道路自体の歪がひどく車両や歩行者の通行に支障をきたしていた。また、当該道路の幅が狭く車両の擦れ違いが困難で、側溝等の排水施設も整備されていなかったため、排水計画を含めた改良拡幅工事を実施するため測量調査設計業務を行った。</p> <p>本事業によって、車の擦れ違いが安全に行われ、歩行者も安心して通行できるような生活道路が設計された。今後、この設計をもとに工事を行うことで、利用者の利便性が向上すると期待される。</p>		

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路改良設計L=250m	指名競争入札	(株)日本都市設計	4,843,800
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			